

沿革と教育実践の概要

本校は、明治32年、春日、坪生、大津野、市村、四か村組合立として、培遠高等小学校が創立された。

昭和22年、新制中学校発足に伴い、春日村立春日中学校の創設、昭和24年4月、五か村(含む引野村)組合立培遠中学校を開校、明治からの伝統を受け継いだ。昭和29年、大津野分校が独立し、大津野中学校を経て鳳中学校に、昭和31年、引野・市村教場は城東中学校と分離独立した。昭和42年3月、管理棟鉄筋校舎が建設され、現在の原型ができた。昭和62年に、坪生・幕山地域に東朋中学校が分離独立した。平成6年には、プール・柔剣道場が建設され、平成9年には校舎の外壁塗装工事をし、校舎の一新をした。

幾多の変遷を経て、落ち着いた中にも活気に満ちた校風を築き、今日に至っている。現在では、春日、日吉台小学校と緑丘小学校の南吉田の地域から生徒が通学している。新制中学校以来、11、000人余の卒業生と在校生は、タンポポの校章を胸に、スポーツに・文化にと活躍している。

平成8年に創立50周年記念式典を行い、生徒・保護者・地域の期待に添うべく新たな教育活動に邁進している。

なお、全国的な研究会も幾度か催し、平成元年度から、文部省(現文部科学省)生徒指導総合推進校に指定され、平成2年9月に全国研究会を実施した。平成8年に広島県中学校音楽研究大会、平成9年に、広島県東部図工美術教育研究大会公開授業を実施した。

平成19年度より3年間、国際性を養うため、韓国浦項市迎日中学校と姉妹校縁組を締結し、交流を行った。

また、平成24年度には、生徒指導実践指定校(県)・学力向上総合対策事業(県)・心の元気を育てる地域支援事業(県)の指定を受けると共に、小中一貫教育推進事業(市)の指定を受け、研究公開を行った。平成26年度も、継続して生徒指導実践指定校(県)・学力向上総合対策事業(県)・小中一貫教育推進事業(市)の指定を受け、小中連携を積極的に推進しながら研究を進めている。

校歌

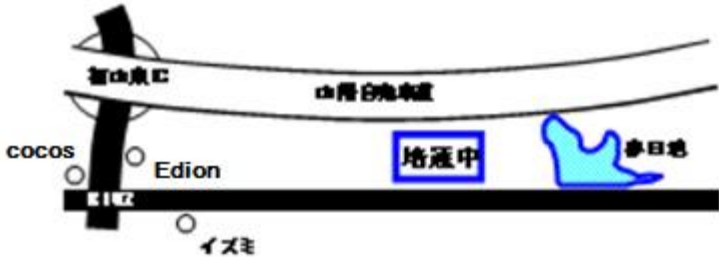
福山市立培遠中学校校歌

葛原 しげる 作詞
宮原 禎次 作曲

一 朝日夕日に笑みたちて
濃緑さかゆる蔵王山
高き理想と常に仰ぎ
はげみいそしみかぎす花は
薫もゆかしき久遠の文化
我が培遠のはえある使命

二 野辺に岡辺に咲き続き
満たすは明るき朗らかさ
霜を深雪をしのぎたえて
根ざし大地に深く強く
たんぽぽ朝夕希望に燃ゆる
我が培遠の誇りの校章

三 波路七つの大洋に
はるけく連なる備後灘
せらぎせせらぎいささ小川
注ぎ注ぎて集いたたえ
朝夕夕ゆたけき潮
我が培遠に楽しきわれら



〒721-0907
広島県福山市春日町三丁目15番18号
福山市立培遠中学校
TEL 084-947-1103 FAX 084-947-9272
<http://www.edu.city.fukuyama.hiroshima.jp/chu-baien>

2019年度(令和元年度)

学校要覧



福山市立培遠中学校

培遠中学校区(春日小学校, 日吉台小学校)

福山市立培遠中学校



2019年（令和元年度） 学校評価自己評価表

学校教育目標	夢を志にチャレンジ
～たくましく生きる力を身に付け、自らの進路をきり拓き、地域に貢献できる生徒を育てる～	

育成する力(21世紀型”スキル&倫理観 “)

育成する力 (21世紀型”スキル&倫理観 “)		○課題発見・解決力 ○コミュニケーション力	○論理的思考力 ○実践力（高い奉仕の精神）
めざす子ども像		○培遠精神&たんぽぽ魂【課題発見・解決力、論理的思考力】 ・夢を持ち、自ら課題を見付け、その解決に向けて自ら考え、何事にも挑戦しようとするたくましい生徒 ○生活五訓（挨拶・時間・美化・服装・姿勢）【実践力】 ・当たり前をひたむきに取組む生徒 ○地域貢献【課題発見・解決力、実践力（高い奉仕の精神）】 ・地域を愛し、感謝の気持ちを忘れず、ボランティア活動や地域行事に積極的に参加する生徒 ○和衷協同【コミュニケーション力】 ・仲間を大切にし、協働し共に伸びようとする生徒	
研究	教科等	総合的な学習の時間	
	主題・ 内容等	小中9年間を見通した主体的・対話的で深い学びを目指した授業の創造 ～子どもの問いを中心とした学びを目指して～	
めざす授業の姿		○「自ら考え学ぶ」授業 ・単元のゴールを明確にし、生徒が自ら問いを立てたくなるような課題を設定する。 ・「かく活動」により、子どもが自分の「問い」や「ふり返し」を自分の言葉で表現し、主体的・対話的で深い学びを目指した授業を行う。	

目標・取組及び評価指標等の設定と評価

市	中期経営目標	短期経営目標	目標達成に向けた取組	評価項目・指標等
確かな学力	全国学力学習状況調査等の調査問題において、通過率を全ての教科で国、県平均以上にする。	授業で考えることが面白いと回答する生徒の割合を80％以上にする。	▽子どもが「自ら考え学ぶ」授業で学びに向かう力を育成する。 ▽学力調査や分析ツール、データベースを活用し、生徒個々の学習状況に柔軟に対応した学習環境を整える。 ▽各種検定の準会場実施を行い、資格取得に向けた取組を行う。	△授業で「生徒の問いを中心にした課題発見・解決の場」や「かく活動」を取り入れていると答える割合を90％以上にする。 △各種試験において、30％未満の生徒の割合を10％未満にする。 △1年日本語検定、2年文章検定を全員受験し、取得率をそれぞれ70％以上にする。
豊かな心	長期欠席生徒率を全国平均以下にする。	新たな不登校生徒・30日以上欠席生徒を前年度より50％以上減少させる。	▽アンケートを元にした面談週間を毎学期設定し、早期発見、早期対応を図る。 ▽班長会等を活用したリーダー育成と学級集団作りに努める。 ▽あいさつや掃除、ボランティア活動等、生徒の頑張りを認め、表彰する場をつくる。	△アンケートで「自分には良いところがある」と答える生徒の割合を70％以上にする。 △アンケートで「本音で相談できる人がいる」と答える生徒の割合を85％以上にする。 △学校が楽しいと回答する生徒を90％以上にする。
健やかな体	新体力テストで県平均を上回る項目数を50以上とする。	新体力テストの県平均を上回る項目を50％以上にする。	▽体育の授業の補強運動で、計画的に弱点補強を徹底する。 ▽縦割り集団を活用し、体育的行事を体力づくりに活用する。 ▽保健委員会を中心とした、生活習慣の指導や食育の場面を設定する。	△全学年、50m走、シャトルラン、ハンドボール投げを県平均以上にする。 △体育的行事における体力づくりの取組への生徒の参加率を80％以上にする。 △朝食を食べてくる生徒を90％以上にする。
信頼される学校	地域・保護者の学校教育に対する満足度を90％以上にする。	学校関係者評価会議での評価項目についてすべて◎評価にする。	▽培遠通信を月1回以上発信する。 ▽HPの定期的な更新を図る。 ▽地域の行事やボランティアへ参加させる。 ▽教職員の働き方改革を進める。	△「子どもは学校生活に満足している」と回答する保護者の割合を90％以上にする。 △月1回以上の培遠通信の発行とHPの更新。 △地域行事やボランティアに参加していると回答する生徒の割合を85％以上にする。 △「授業づくりを行う時間が確保されている」と感じる教員の割合を80％以上にする。



生徒数・学級編制及び職員数・教職員一覧

2019年（令和元年）5月1日現在

学年組	1年		2年		3年	
	男子	女子	男子	女子	男子	女子
1組	16	22	22	17	22	16
2組	17	22	22	17	24	16
3組	17	22	22	17	22	16
4組	17	22			24	16
6R	2	1			1	1
7R	1	1	2		2	
8R			1	3		
計	70	90	69	54	95	65
学年計	160		123		160	
総計			443			

校長	教頭	事務長(兼)	教諭	養護教諭	事務
1	1	1	21	1	1
講師	介助員	校務支援員	県SC	学校相談員	
3	2	1	1	1	



培遠中学校生活五訓

あいさつ・時間

服装・美化・姿勢

たんぽぽ魂

坂村真民

踏みにじられても
食いちぎられても
死にもしない
枯れもしない
その根強さ
そしてつねに
太陽に向かって咲く
その明るさ
わたしはそれを
わたしの魂とする

職名	名前	教科	担任等	校務分掌	部活動
校長	村上 啓二	数学			
教頭	森畠 誠	保体			
(兼)事務長	岸本 秀子				
教諭	舟木 耕太	数学	教務主任	教務	陸上
	酒井 盛浩	国語	生徒指導主事	生指	柔道
	柏原 友紀	英語	11R担任	教研	バスケット女
	藤井 有紀	保体	12R担任	生指	バドミントン女
	山下 海	理科	13R担任	進路指導	バスケット男
	新谷 陽子	国語	14R担任 1学年主任	教務	ソフトテニス女
	仁王 篤	社会	6R担任 特支コーディネーター	教務	科学技術
	小林 真一	数学	1年副担任	生指	吹奏楽
	前田 良介	社会	21R担任	教研	ソフトテニス男
	白石 浩史	音楽	22R担任 進路指導主事	進路指導	吹奏楽
	高尾 真吾	英語	23R担任 2年学年主任	生指	サッカー
	岸本 佳子	家庭科	7R担任	教研	家庭科
	長通 恵	美術	8R担任	教務	イラスト美術
	橋本 樹	国語	2年副担任	生指	卓球男
	三谷 俊夫	理科	2年副担任	教務	野球
	福島 勇人	技術	31R担任	生指	野球
養護教諭	末田 和也	保体	32R担任	生指	バレー女
	三宅 智大	社会	33R担任	教務	バドミントン男
	井上 優佳	数学	34R担任 3年学年主任	進路指導	卓球女
	小川 まや	国語	3年副担任	教務	ソフトテニス女
	池岡 真美	英語	3年副担任	教研	
	片岡 範子		保健主事		
	主事	神谷 月穂			
	(兼)拠点校指導教諭	二畑 芳信			
	非常勤講師	森 晶子	英語		
	非常勤講師	向田 源弘	理科		
スクールカウンセラー	非常勤講師	金島 康司	社会		
	介助員	小畑 素美			
	介助員	石崎 普子			
	学校相談員	櫻井 久仁子			
	学校相談員	藤井 ルリ子			
	校務補助員	大西 瞳			